

教育旅行推進フォーラム

日時：令和 **7** 年 **3** 月 **4** 日 (火)

13:30～16:30 (開場 13:00)

会場：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前
カンファレンスルーム5A

(札幌市中央区北4条西6丁目毎日札幌会館5F)

対象：教育旅行や農村ツーリズムの受入に関心のある農
林漁業者及び農林漁業関連事業者、農村ツーリス
ム受入組織、観光関連事業者、行政機関 等

会場
+
オンライン

参加
無料

北海道では、都市と農村の交流を通して農村地域の理解促進及び関係人口の拡大を図るため、農村ツーリズムの受入を推進しています。

学習指導要領において総合的な探求の時間が位置付けられ、教育旅行を探究学習の機会として実施する学校が増えていることから、先進地事例の紹介を通じて教育旅行に求められるものについての理解を深めるため、本フォーラムを開催します。

プログラム

1.開会・主催者挨拶

2.講演

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会

古賀 典明 氏

公益社団法人山形県観光物産協会

梅津 憲正 氏

3.パネルディスカッション

ファシリテーター

公益社団法人北海道観光機構

長野 博樹 氏

パネリスト

古賀 典明 氏、

梅津 憲正 氏

4.質疑応答・意見交換

5.情報提供

申込は裏面へ

主催






北海道

北海道農政部農村設計課

●申込期限:令和7年2月25日(火)まで

●申込方法:次のいずれかの方法でお申込みください

①  URLにアクセスして申込み → <https://www.harp.lg.jp/WgthljEH>

②  2次元コードにアクセスして申込み → 

講師紹介

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会 事業部長 古賀 典明 氏

[協会の紹介]

2018年より観光地域づくり法人(DMO)に、2021年に重点支援DMOに認定。長崎の観光・交流まちづくりの舵取り役として訪問客の満足度向上・消費拡大、事業者のビジネスチャンス拡大・収益向上、市民の満足度向上を継続的に実現することをミッションに掲げ、観光の課題・事業者のニーズ・訪問者のニーズをマーケティングの力で解決・提供し、新たな価値を創造します。



[古賀典明氏 略歴]

大学卒業後、旅行会社に入社。日本人の海外旅行の手配、航空仕入・商品企画に携わった後、海外支店勤務にて現地での商材の仕入・商品造成、ガイド育成、日本人観光客の受入・対応など、3か国10年間の海外支店赴任で支店長として支店運営に従事。

旅行業務のステップとしてグループ会社のテーマパークにてパーク本部長として運営に携わった後、今後の進路を観光まちづくりに設定し、グループ会社に出向して行政との地域開発案件で観光交流施設の開業と運営に従事。

さらなる観光まちづくりに従事するため旅行会社を退職し、(一社)長崎国際観光コンベンション協会に参画。観光誘客と地域の消費拡大をミッションに、地域事業者との連携を推進し、商品開発や支援を行い現在に至る。

公益社団法人山形県観光物産協会 観光事業課長 梅津 憲正 氏

[協会の紹介]

山形県全域をマネジメントエリアとする地域連携DMOとして、山形ブランドの創出と地域経済の発展、付加価値向上を目指し、国内外への観光物産プロモーションや観光まちづくりを展開するなど山形県の観光と物産の振興を図っている。



[梅津憲正氏 略歴]

平成16年に山形県観光物産協会に入職。行政や観光関連団体、民間事業者で構成される「山形県教育旅行誘致協議会」(会長:山形県知事 事務局:山形県観光物産協会)の設立から事務局を務め、国内外への教育旅行旅行誘致セールスや受入整備を行っている。

DMO推進室参事、やまがた観光情報センター所長を兼任。

[その他主な役職]

- ・山形県教育旅行誘致協議会 事務局長
- ・やまがた森林ノミクス 森林サービス産業検討会 委員

公益社団法人北海道観光機構 プロモーション部担当部長 長野 博樹 氏

[北海道観光機構の紹介]

北海道で唯一の広域連携DMOで、北海道の観光振興推進の司令塔を担い、国内及び海外で観光誘客のためのプロモーション事業、地域の取組を応援する観光地づくり事業、人流データなどを収集・分析するマーケティング事業などを展開している。

[長野博樹氏 略歴]

旅行会社から公益社団法人北海道観光機構に2016年7月より出向。誘客推進本部プロモーション部に所属し道外からの教育旅行誘致に携わる。

旅行会社では一貫して教育旅行に従事し、道内の中学校、高等学校のセールス、企画、添乗を担当。現在は全国の学校、旅行会社を訪問し、北海道で実施する教育旅行の魅力をPRしている。また教育旅行関係者の道内視察の受入れ、道内の教育旅行受入れに関するアドバイスなども行っている。

